

ペリセアとは...

- 天然の脂肪酸とアミノ酸を原料とする2鎖3親水基のジェミニ(双子)型両親媒性化合物です。
- 原料は全て植物由来です。石油由来・動物由来原料は使用しておりません。(BGを除く)
- 角層内部に浸透し、セラミドと同様の働きで皮膚のバリア機能を改善し、肌の弾力・キメを回復させます。
- 毛髪の深部に浸透し、傷んだ毛髪の強度・太さ・水分量を改善、ハリコシ感・スベリ感を与えます。
- 極めて少量で、乳化分散能を発揮します。ノニオン系乳化剤に比べ、使用感に優れ、また乳化コストの低減も可能にします。
- D相ゲルの手法により、様々なオイルをゲル化します。肌にやさしいクレンジングやマッサージオイルの処方が可能です。

機能と効果

•スキンケア機能

- 角層内部に浸透し、セラミドと同様の働きで皮膚のバリア機能を改善、傷んだ肌を修復します。
- 肌のキメ・弾力を改善します。
- 保湿感・浸透感などの優れた使用感を実感できます。

•ヘアケア機能

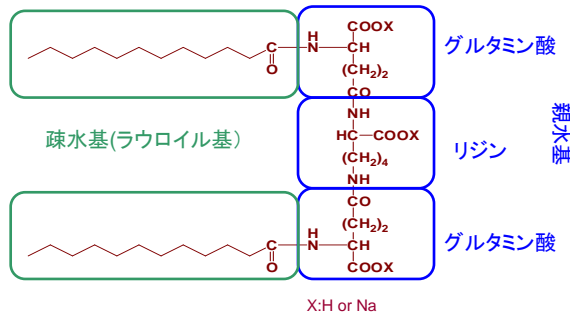
- 毛髪内部に浸透しダメージを補修します。
- ハリコシやスベリ性などの優れた使用感を実感できます。
- 皮膚のダメージも改善するため、頭皮ケアも期待できます。

•乳化分散機能

- ペリセア固形分0.03%で20%の油を乳化します。
- ノニオン系乳化剤に比べ、ベタツキがなく使用感に優れます。
- 極めて少量で乳化できるので、乳化コストを低減できます。

•オイルゲル形成機能

- D相乳化の手法により、様々なオイルをゲル化します。
- 伸びがよく使用感に優れたオイルゲルが処方できます。



ペリセアの化学構造

応用製剤例と推奨配合量

機能	応用製剤例	推奨配合量	
		LB-10	L-30
スキンケア機能	-化粧品、乳液、クリーム、美容液等の基礎化粧品 -洗顔料、メイククレンジング、ボディソープ	1.0% (固形分0.1%)	0.3% (固形分0.1%)
ヘアケア機能	-シャンプー、リンス、コンディショナー等インバス商品 -トリートメント、スタイリング等アウトバス商品 -パーマ・カラーの前後処理剤	1.0% (固形分0.1%)	0.3% (固形分0.1%)
乳化分散機能	-乳液、クリーム等のスキンケア用エマルジョン -ヘアケア用エマルジョン -サンスクリーン、リキッドファンデーション	0.3%~1.0% (固形分0.03~0.1%)	0.1%~0.3% (固形分0.03%~0.1%)
オイルゲル形成機能	-メイククレンジング -マッサージオイル -ヘアケア用トリートメントオイル	—※1	1.0% (固形分0.3%)

※1: オイルゲル形成には、L-30を推奨します。

ペリセアのグレードラインナップ

品名	ペリセアLB-10	ペリセアL-30
表示名称	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (10%) BG (10%) 水 (80%)	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (29%) 水 (71%)
荷姿	18kg缶	1kg缶、18kg缶

旭化成株式会社

機能活性剤営業部 香粧品グループ

Tel: 03-3296-3362 Fax: 03-3296-3468

www.asahi-kasei.co.jp/fsd/en

amino@om.asahi-kasei.co.jp

スキンケア機能

ペリセアを塗布することで、荒れ肌のキメの改善が確認できます。

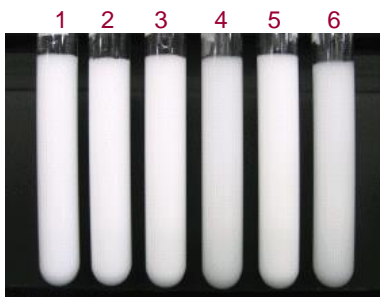


肌荒れ作成後(脂肪酸カリウム石鹼処理)、ペリセア固形分濃度0.1%水溶液を1日2回して観察

乳化分散能

ペリセア固形分0.03%で20%の油を乳化します。
ノニオン系乳化剤に比べ、ベタツキがなく使用感に優れます。

50°C × 1ヵ月後



- 1: パルミチン酸エチルヘキシル
- 2: オリーブオイル
- 3: ミネラルオイル (5.8-8.9 mm²/S)
- 4: シクロメチコン
- 5: トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル
- 6: ジメチコン (6 mm²/S)

組成

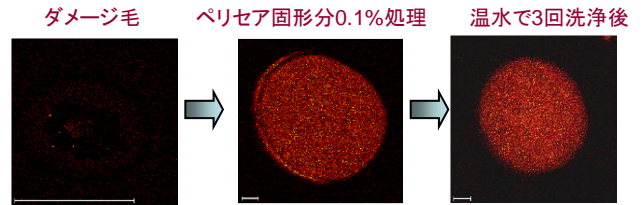
成分	Wt%
ペリセア L-30 (固形分)	0.1 (0.03)
油	20
カルボマー(カーボポール 981)	0.2
30w/v% NaOH	適量
水	残部

製法

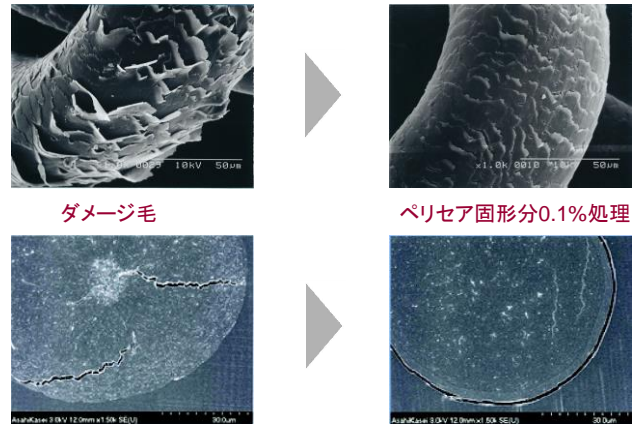
1. カルボマーを水に溶解させる。
2. カルボマー水溶液をNaOH水溶液でpH7に調整する。
3. ペリセアと油を加える。
4. 室温で5分間、ホモミキサー(6000rpm)を用いて乳化する。

ヘアケア機能

ペリセアは1分間という短い処理時間で毛髪深部まで浸透します。さらに、洗浄後も毛髪内部に残存しています。



ペリセアは毛髪表面および内部のダメージを修復します。



オイルゲル形成能

ペリセアは、D相乳化の手法を用いることで、様々な油をゲル化することができます。

クレンジングジェル処方例(MY-137)

	表示名称	配合%
水相	ペリセアL-30	1
	グリセリン	20
	ソルビトール	5
油相	ミネラルオイル	47
	イソノナン酸イソノニルジメチコン	15
	シクロペンタシロキサン	5
	トリスステアリン酸PEG-20グリセリル	2

1. 水相を常温で2分間攪拌 (500rpm)。
2. 油相を約 7g/min で攪拌 (500rpm) しながら添加。
3. 油相添加後、10分間攪拌 (500rpm)。
4. 脱泡処理3回。